

国勢調査調査員宛て通知文書の誤送付に伴う 個人情報漏えい事案の発生について

堺市において、国勢調査の業務終了に伴い各調査員に報酬額等をお知らせする通知文書（以下「報酬通知」）を、本人とは異なる調査員の住所に送付する事案が発生しました。現在、北区の調査員 885 件、美原区の調査員 235 件分の報酬通知が誤送付されていることを確認しています。

調査員をはじめとする関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしたことに深くお詫び申し上げます。

今後、同様の事案を発生させることがないよう、再発防止を徹底します。

1 誤送付の通知文書

国勢調査において、北区を担当した調査員 885 名、美原区を担当した調査員 235 名へ送付した報酬通知 1,120 件

※他の 5 区の調査員に対しては正しい宛先で報酬通知を送付していることを確認済み

2 漏えいした個人情報等

調査員氏名、国勢調査に係る報酬額及び調査世帯数等の内訳

3 個人情報漏えい件数（12 月 23 日現在での確認分）

誤送付 1,120 件のうち、名字が偶然一致するなどし、実際に誤って郵送された 68 件（その他の未郵送分は宛名違いにより本市へ返送される予定）

※68 件のうち郵送先で開封済の 20 件は氏名、報酬額及び調査世帯数等の内訳が漏えいし、未開封の 48 件は氏名が漏えい

4 事案の経過

○12 月 14 日（日）、全区の調査員 5,107 名宛ての報酬通知を送付するため、エクセル表により各調査員の報酬額を計算し、氏名、住所データと合わせて区ごとにリストを作成、印刷しました。

○12 月 15 日（月）、報酬通知を封入し、16 日（火）に送付しました。

○12 月 17 日（水）20 時頃、調査員 1 名から「名字は一緒だが名前の異なる通知が届いている」と電話で担当課に問い合わせがあり、誤送付していることが判明しました。

○12 月 18 日（木）、誤って送付した調査員の皆様へ連絡の上、回収作業を開始しました。

○本日時点で、開封済みの報酬通知 17 件、未開封の報酬通知 47 件を回収しました。

5 原因

担当者が、送付先の住所等を記載したエクセル表を用いて北区、美原区の調査員に関する報酬額の計算作業を行った際に、情報整理のためにエクセル表のフィルター機能を使用しました。

担当者は当該機能を十分に熟知せず使用したため、「住所」列の順序が変わっていないことに気付かないまま、報酬額等の入力・修正を繰り返したため、氏名や報酬額が本人のものとは異なる住所が印刷されたと考えられます。

また、報酬通知印刷後も報酬額等の計算誤りなどはないか複数の職員で点検しましたが、氏名・報酬額データと住所データが一致していないことに気付くことができませんでした。

6 再発防止策

- ・調査員報酬の計算に関するファイルやシートは計算処理等の作業用（ID と数値を主に入力）、個人情報等の管理用と区別を徹底し、作業します。
- ・印刷後の最終点検時には、これまで適正に活用できていた他の管理用データとの突合を徹底します。
- ・再発防止に向け、所属内で個人情報の取扱いの徹底に向けて改めて研修を行います。

7 今後の対応

引き続き、誤送付の報酬通知を受け取られた調査員の皆様へは謝罪の上、順次郵便物を回収します。併せて、郵送を確認した報酬通知の宛先である調査員の皆様へも順次謝罪させていただきます。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：市長公室 政策企画部 調査統計課 電 話：072-228-7450 ファックス：072-230-4726
----------------------------	--